

英字新聞の読み方ー9

今回お届けする内容は、前回に引き続き新聞記事でよく使われる基本単語についてです。前は最も基本的な動詞を取り上げましたが、今回はそれ以外にも基本動詞との組み合わせでよく使われる単語があります。英文記事ではインフォーマルなフレーズや口語体の文章をよく見かけます。記事にはそれだけ日常生活の中で使われるイディオムなどが多用されて、内容が親しみやすく分かりやすく書かれています。簡単な単語ほど多様な意味を持ち、いろいろな単語との組み合わせで変化しています。では、さっそく例文を読んでいきましょう。

● **be alleged to have** : ～と言われている

例文 1

An employee of the broker house **is alleged to have** leaked inside information on an upcoming merger.

語い: an employee ある従業員、the broker house 証券会社、leaked 洩らした、inside information 内部情報、on an upcoming merger もうすぐある合併について

前から順に訳すと: 証券会社のある従業員は洩らしたと言われている、内部情報を、もうすぐある合併について。

● **be under pressure** : ～圧力をかけられて

例文 2

Nokia **is already under pressure** in the high-margin smartphone sector as Apple; Research in Motion, the maker of BlackBerry devices; and Google seize market share, leaving the basic cellphone business as Nokia's most valuable part.

語い: Nokia ノキア社 (フィンランドの通信器メーカー)、the high-margin 利益率の高い、smartphone 高度自動機能電話 (スマートフォン)、sector 部門、Apple アップル社、Research in Motion ブラックベリー装置のメーカー、Google グーグル社、seize market share 市場占有率を獲得する、leaving ～ ～を置き去りにして、cellphone business 携帯電話事業、most valuable part 最も貴重な部門

前から順に訳すと: ノキア社はすでに圧力をかけられている、利益率の高いスマートフォン部門で、アップル社やブラックベリー装置のメーカーのライバルインモーション社、グーグル社などが市場占有率を確保しているので、ノキア

社の最も貴重な部門としての基本携帯電話事業を置き去りにして。